

山寺天井窯 第12回作品展

山寺天井窯第12回作品展



2025年11月29日～12月2日 キラリエ草津

後援 草津市教育委員会

ようこそお越し下さいました。

山寺天井窯会員一同、心より歓迎申し上げます。

私たちは土が持つ奥深い温もりと、窯の炎が織りなす予測不能の美に魅了され、日々の作陶に真摯に向き合っております。

その結晶である本展では、花器から茶陶、日々の器、そして自由奔放な発想から生まれたオブジェに至るまで、会員それぞれの「好き」と「個性」を込めた力作を一堂に展観しております。

土の息吹と炎の躍動が刻まれた造形を、心ゆくまでご静観いただければ幸甚に存じます。

気になる作品や感想がございましたら、どうぞご遠慮なく会員にお声がけください。

皆さまとの貴重な交流のひとつを楽しみにしております。

それでは、どうぞごゆっくりご鑑賞ください。

山寺天井窯会員一同



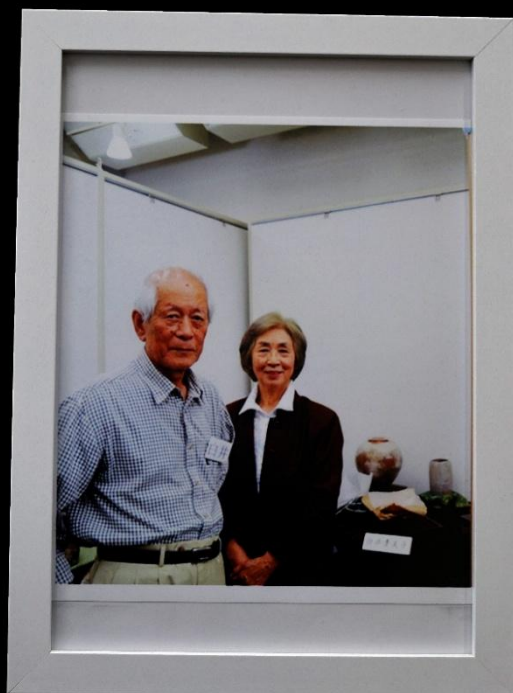




山寺天井窯 第12回 作品展 出展者名簿

白井 貴美子	小林 武男	大崎 三巖	豊田 健次	植田 豊一
松宮 清志	松村 喬	内藤 春生	了戒 信善	山中 邦枝
玉山 国雄	土井 雅文	塚本 光代	渡辺 秀雄	伊藤 都子
清水 純子	綾井 喜一郎	村上 智	三上 善弘	石黒 文雄
内藤 大次郎	家島 健二	鈴木 明	亀山 洋子	橋本 幸子
長谷川 孝徳	山屋 多津男	藤井 建	小野 猛彦	加地 景子
栗田 昇	伴 順子	芦田 宏	豊田 善久	小野 クニ子
小森 茂治	山田 豊	中西 徹	杉原 真知子	山崎 由弘
杉原 公嗣	田中 悦子	大西 雄治	森澤 淳二	徳橋 みな代
寺島 孝男	梶本 幸輔	大西 隆夫	本多 浩	山本 恵司
田中 仁一郎	藤本 義隆	宮下 康子	山本 文子	浅野 秀二
小泉 智子	岸 紀雄	辻井 信夫	宮本 稔	大西 千代子

白井 貴美子





大崎 三蔵



大崎 三蔵 作



土と炎の作り出す美に魅了され
土との出会い いじり続けて20年 彩るやきもの
いろいろ見て楽しんで頂ければ幸いです。



植田 豊一



松宮 清志



松村 喬





了戒 信善



山中 邦枝



玉山 国雄





塚本 光代





伊藤 都子



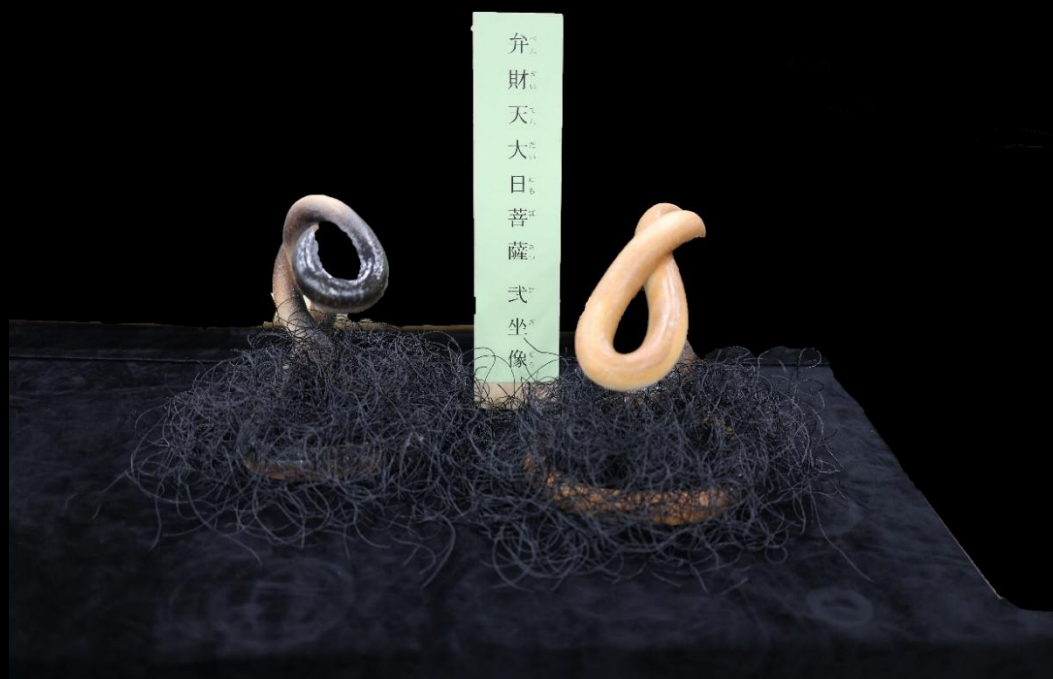
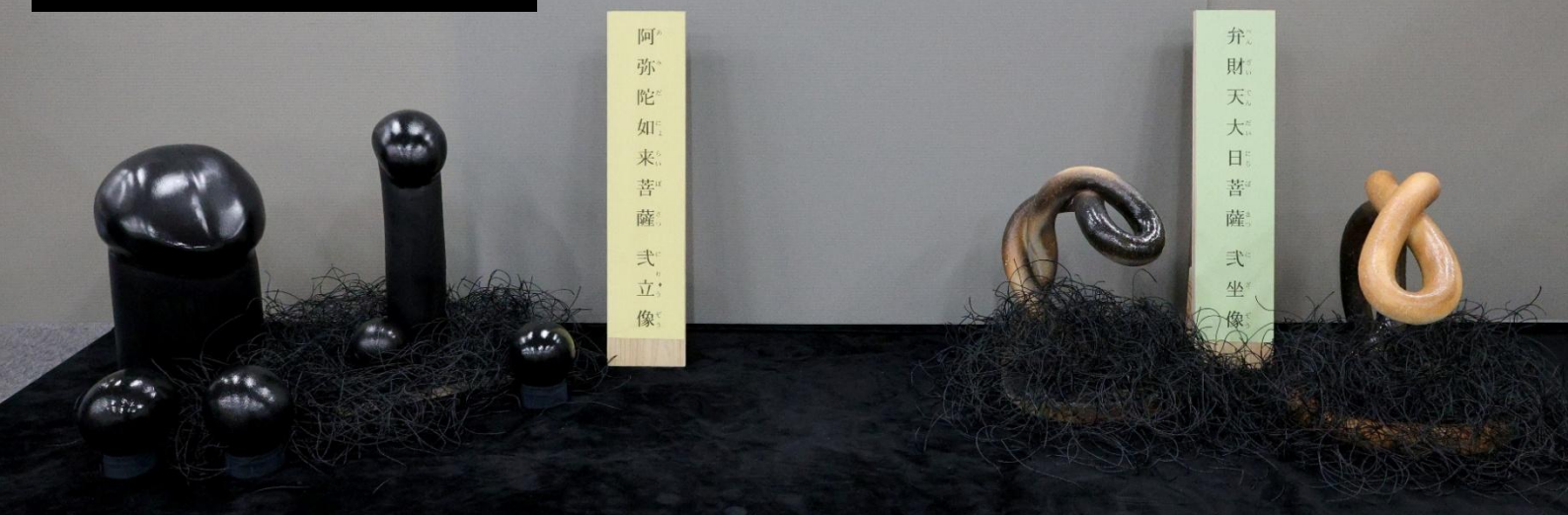


綾井 喜一郎





三上 善弘





内藤 大次郎





鈴木 明





橋本 幸子



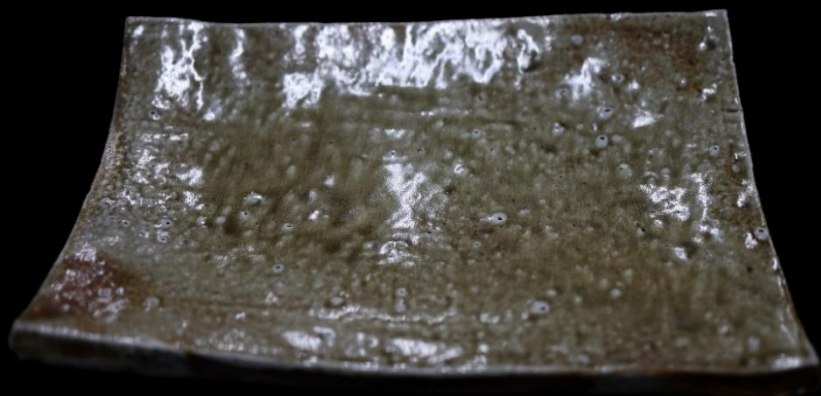
長谷川 孝徳



山屋多津男



藤井 建



小野 猛彦





栗田 昇



伴 順子







小野 夕二子



小森 茂治



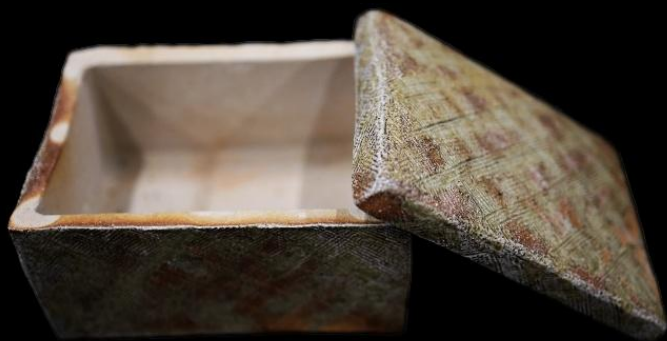
山田 豊





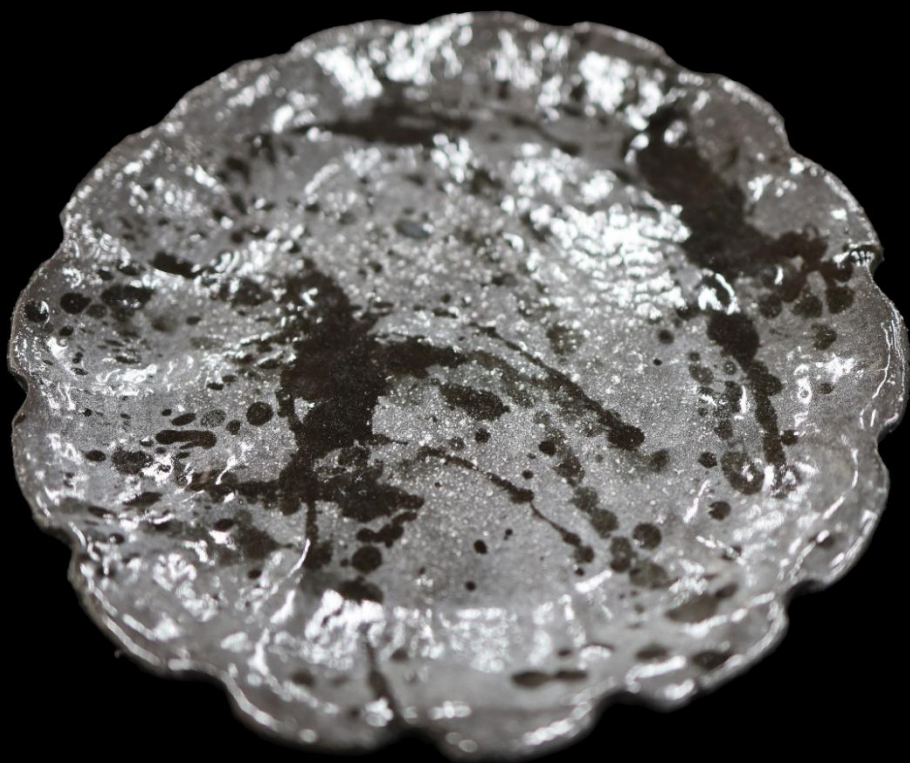
杉原 真知子





杉原 公嗣



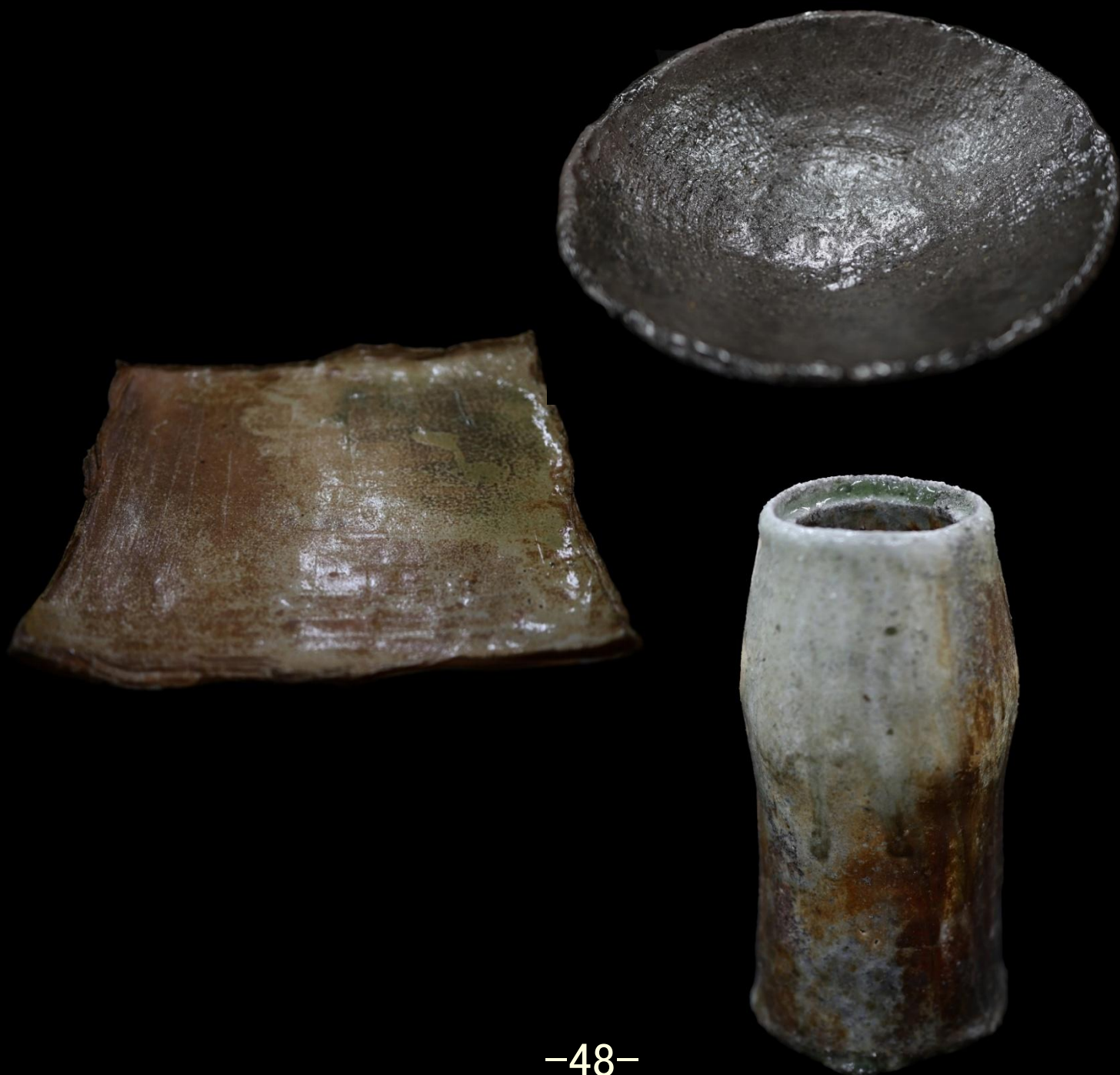


大西 雄治





徳橋 みな代





梶本 宰輔



吾唯足知

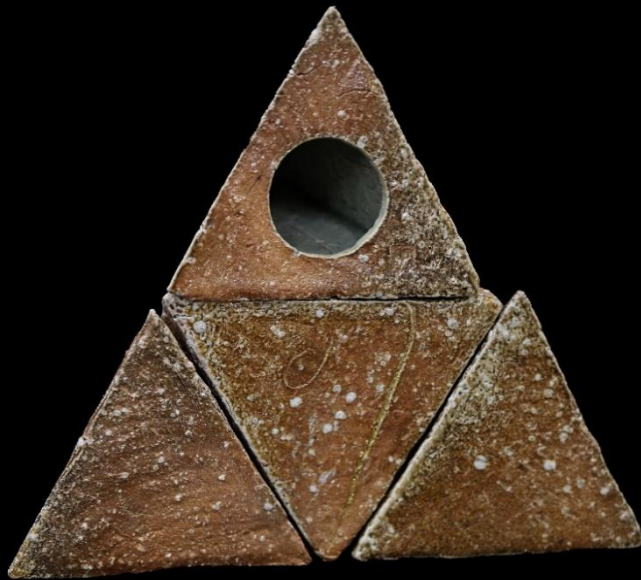
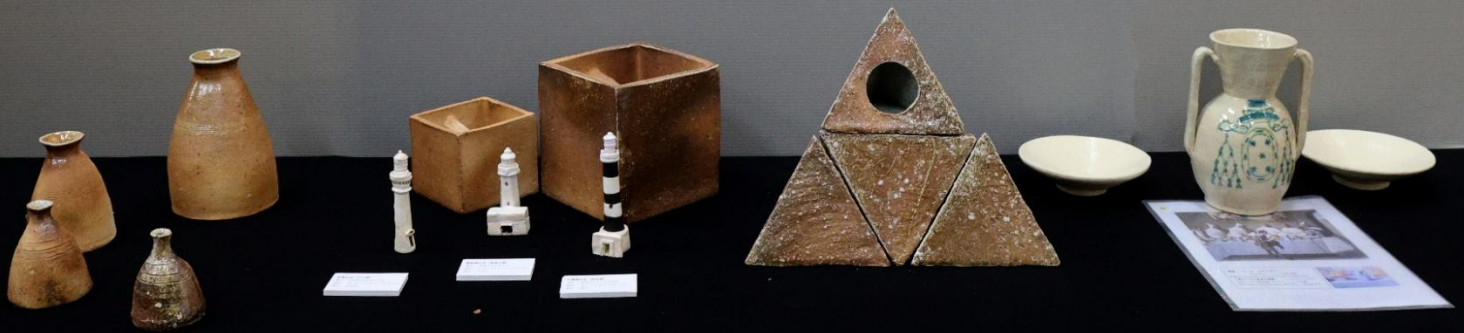
(直訳)

「わたしは、満ち足りていることだけをしている」

不満を感じず満ち足りた気持ちを持つことが大事だと、そんな意味が込められた言葉です。







角島灯台（山口県）
竣工 明治6年8月13日
設計 R・H・プライトン（イギリス）
高さ 29.62m

観音崎灯台（神奈川県）
竣工 明治2年1月1日
設計 F・R・ヴェルニー（フランス）
高さ 19m

入道崎灯台（秋田県）
点灯 明治31年11月8日
設計 OJ・フレネル（フランス）
高さ 28m



田中 仁一郎

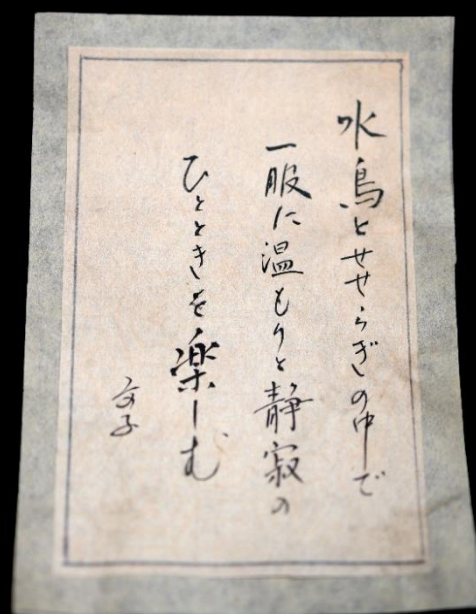




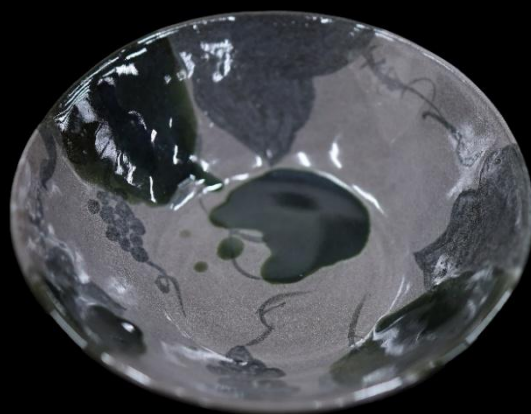
宮下 康子



山本 文子



浅野 秀二



小泉 智子



岸 紀雄



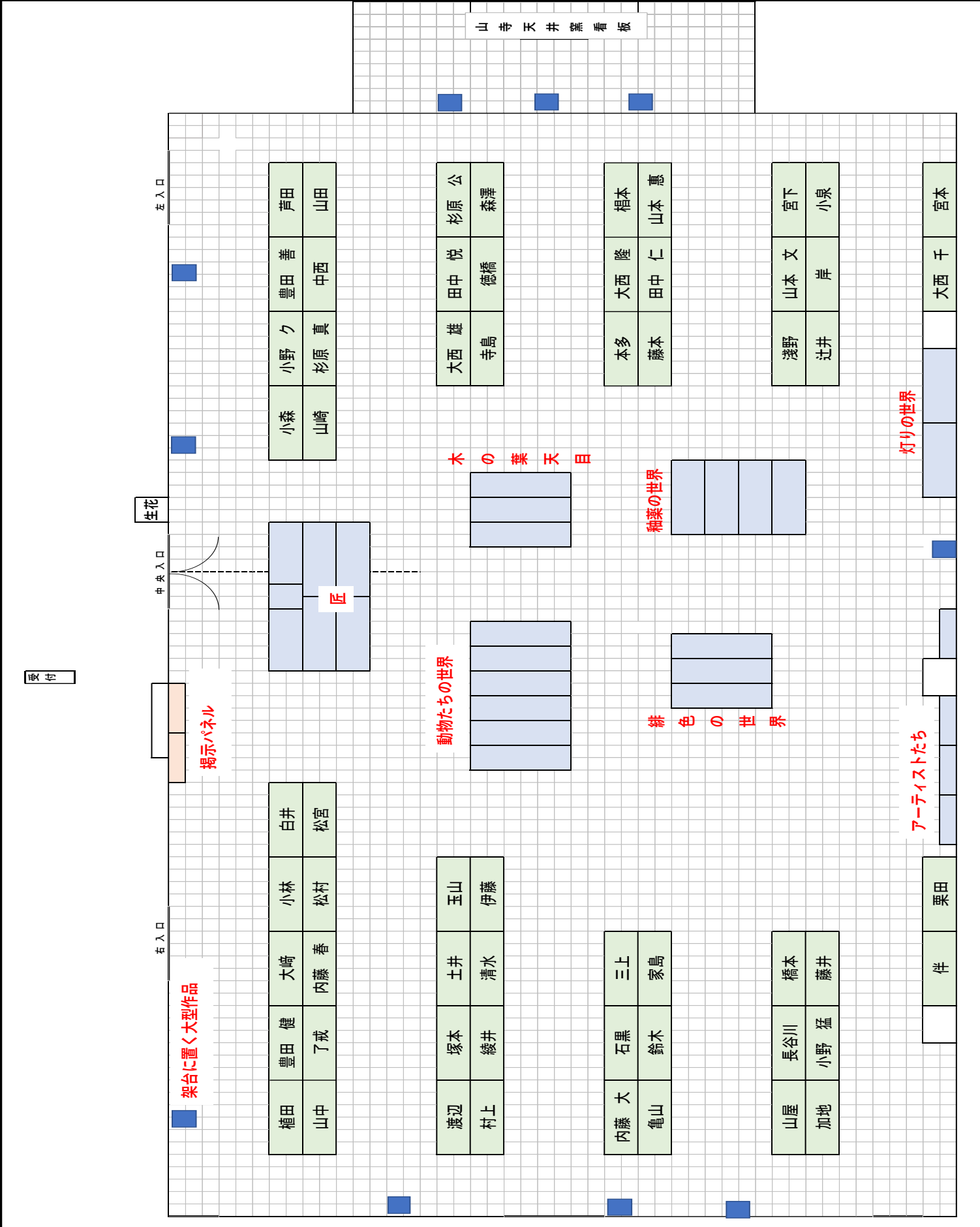
辻井 信夫



宮本 稔



会場レイアウト



特別企画展示テーマの案内

2024年11月15日の第12回作品展企画会議において、キラリエ草津での開催が決まりました。キラリエの6階大会議室は 414m²と界限最大の展示スペースです。この広い空間を使って、山寺天井窯60名の会員の2年間の創作成果を展示する。それに加えてこの作品展を新たな陶芸技術の取り組み、また会員の交流の場とできないか。そのような意図で、委員会では特別展示を企画しました。

匠の杜

陶芸の豊かな経験の中から個性的なスタイルを確立された出展者が多く技法、芸術性、独自性に優れた作品です。

出展者＝大崎、石黒、老原、植田、内藤春、家島、長谷川、宮本

架台に置く大形作品

穴窯の最前列、火袋で焼成されたビードロ、灰かぶりなどの穴窯ならではの作品が多いようです。

出展者＝大崎、石黒、梶本、長谷川、山崎、山屋、小野猛、宮下、玉山、伴

釉薬の世界

最近は、釉薬の色の美を追及して食器や花器を作る会員も増えました。

出展者＝大崎、豊田健、家島、山屋、山崎、山本恵、浅野、玉山、村上、岸

緋色の世界

穴窯のもう一つの魅力が緋色！土と温度と場所の要素に恵まれて生まれた作品です。

出展者＝梶本、老原、家島、小森、小野ク、大西隆、本多、山屋、山崎、田中仁、了戒

木の葉天目

木の葉天目焼成に精通する梶本さんのご協力を得て、企画できました。経験者の小野クニ子さんの助力もあって長期間にわたる取り組みができ、19人の会員に貴重な技法の指導ができました。

出展者＝Aグループ 梶本、中西、小野ク、亀山、本多、山屋、山崎、山本文、塚本

出展者＝Bグループ 梶本、橋本、小野猛、栗田、宮本、綾井、伴、清水、伊藤、松宮、大西千、寺島

動物たちの世界

作る人も観る人も楽しめるテーマが動物でしょう。干支もハウスも加えました。

出展者＝豊田健、中西、亀山、大西隆、山屋、山崎、小野猛、加地、浅野、田中悦、

山中、大西雄、森澤、徳橋、辻井、岸、寺島

灯りの世界

初めて灯りを作るきっかけになった方もおられます。クリスマスも近いので良いアイデアでしたが、展示が大変でした。藤井さんの資材や知識の提供があって、灯りの輝きを見せる展示ができました。

出展者＝梶本、小野ク、亀山、了戒、藤井、宮下、杉原公、浅野、山本文、加地、栗田、玉山、

宮本、大西雄、森澤、徳橋、清水、村上、伴

アーティストたち

会員と会員家族の工芸作品と書を展示しました。

出展者＝玉山、山崎、山中、伊藤、松宮、森澤富美代



大崎 三巖



宮本 稔



石黒 丈雄



植田 豊一



老原 恒男



内藤 春生



家島 健二



長谷川 孝徳

架台に置く大形作品



大形作品
宮下 康子



大形作品
玉山 国雄



大形作品
大崎 三巖



大形作品
梶本 幸輔



大形作品
小野 猛彦



大形作品
山屋 多津男



大形作品
石黒 丈雄



大形作品
伴 順子

架台に置く大形作品



大形作品
大崎 三巖



大形作品
長谷川 孝徳



大形作品
山崎 由弘



村上 智



山崎 由弘



家島 健二



岸 紀雄



玉山 国雄



大崎 三巖



山本 恵司



山屋 多津男

豊田 健次



浅野 秀二

緋色の世界



小野 クニ子



本多 浩



了戒 信善



山崎 由弘



家島 健二

梶本 宰輔



田中 仁一郎

大西 隆夫



緋色の世界

山屋 多津男



小森 茂治

老原 恒男





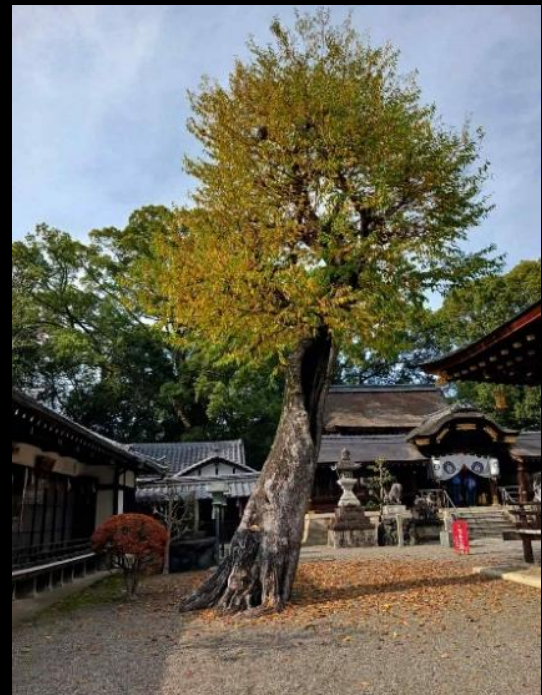
木の葉天目焼成

木の葉天目は、天目釉を施した器の上に木の葉を置いて焼成して葉の模様を移しとる技法のことです。

その不思議に魅せられて何度となく挑戦されている梶本宰輔氏に指導いただき、今回の作品展に向け【木の葉天目焼成】に取り組みました。

葉っぱを灰化する方法には、「押し葉を器に置いて灰化する方法」と「押し葉を灰化して器に移す方法」の二つの技法があります。

Aチーム、Bチームがそれぞれの技法に半年かけて試行錯誤しながら制作した報告です。



草津・立木神社老木、木の葉天目

梶本 宰輔

散歩コースの立木神社には、棕の巨木があります。去年の11月に落ち葉をいただいて制作しました。立木神社の葉は毎年剪定が強く行われるなどのためか、他では見られない大きな肉厚の葉っぱです。そのため、焼成温度も1238℃にしましたが、もう少し高くてもよかったかもしれません。

木の葉天目

Aグループ 経験者は押し葉を器に置いて焼成する方法

＊昨年及び一昨年に収集した桑、蠟梅、ハウチワカエデを使用

＊角皿 110 × 165 × 7～8mm タタラで各自8枚製作

3月12日 木の葉天目Aグループの焼成講習、初回打ち合わせ

3月～6月 黒天目皿、厚さ1.5mmのスパーサー、厚さ3mmの押さえを製作

7月1日 1回目木の葉灰化窯入れ(700℃)

7月4日 灰化窯出し、および1回目木の葉天目焼成窯入れ(1200℃)

15日 1回目木の葉天目窯出しおよび2回目木の葉灰化窯入れ(700℃)

18日 灰化窯出しおよび2回目木の葉天目焼成窯入れ(1198℃)

22日 2回目木の葉天目窯出し



Bグループ 初心者は押し葉を灰化してから器に置いて焼成する方法

* 棕（むく）の葉を使用、珪酸質が多く含まれている

* 角皿110 × 110 × 6~7mm 丸皿口径110各自各4枚製作

4月15日 木の葉天目Bグループ焼成講習

4月~8月 黒天目皿製作

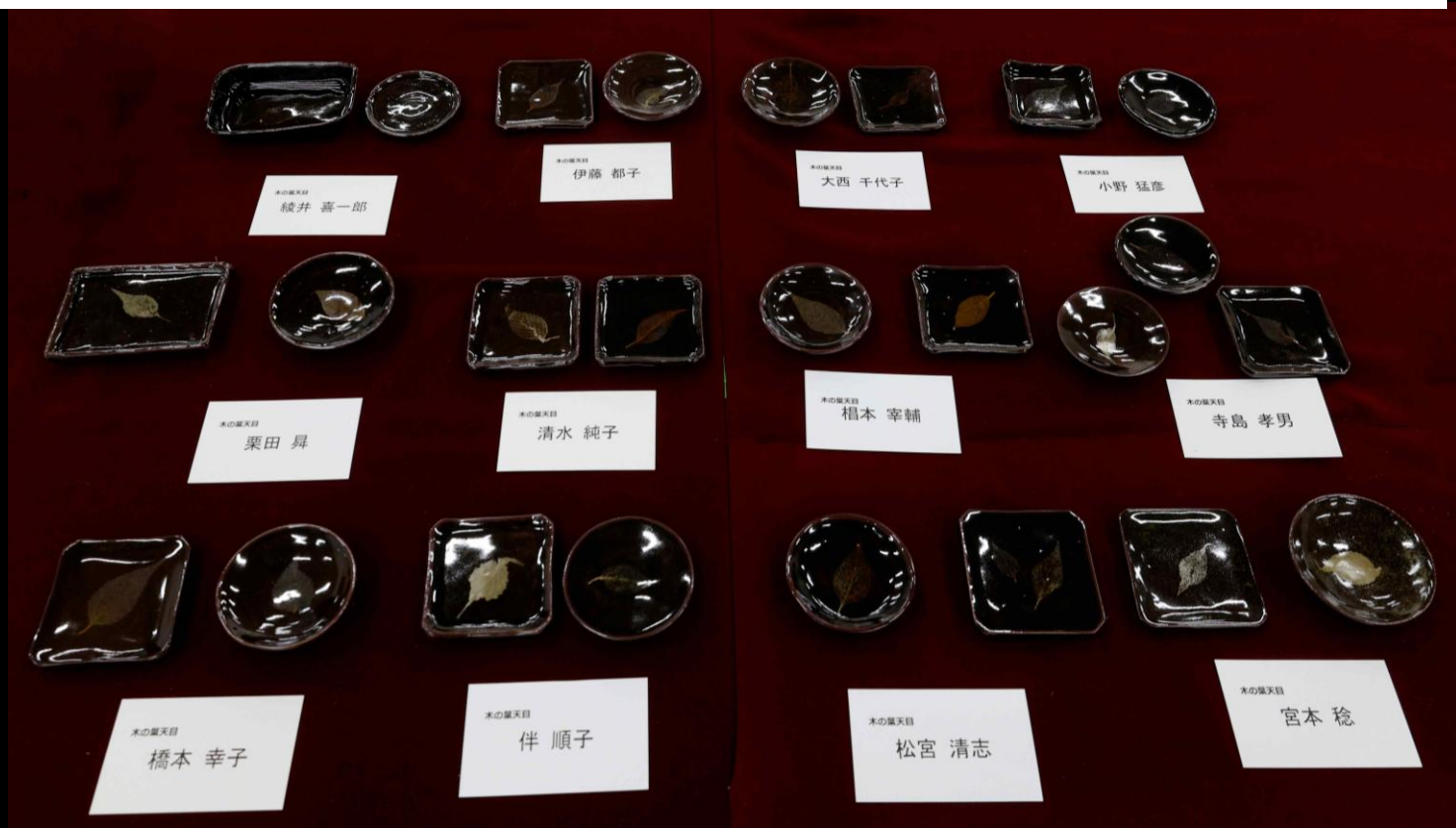
11月3日 棕の葉収集のために彦根城へ、その後乾燥

15日 葉の選別および灰化焼成(700℃)

18日 1回目木の葉天目焼成(1210℃)

21日 1回目木の葉天目窯出しおよび2回目木の葉天目焼成(1215℃)

25日 2回目木の葉天目窯出し、反省会



動物たちの世界



豊田 健次



山屋多津男



岸 紀雄



動物たちの世界



辻井 信夫



山中 邦枝



小野 猛彦



徳橋 みな代



田中 悦子



大西 雄治



寺島 孝男

動物たちの世界



中西 徹



亀山 洋子



大西 隆夫



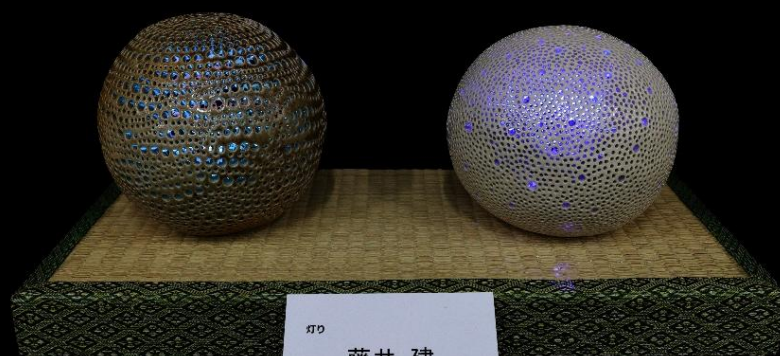
加地 景子



森澤 淳二



山崎 由弘



灯り

藤井 建



灯り
了成 信善



灯り
大西 雄治



灯り
梶本 幸輔



灯り
加地 景子

灯り
玉山 国雄

灯り
山本 文子

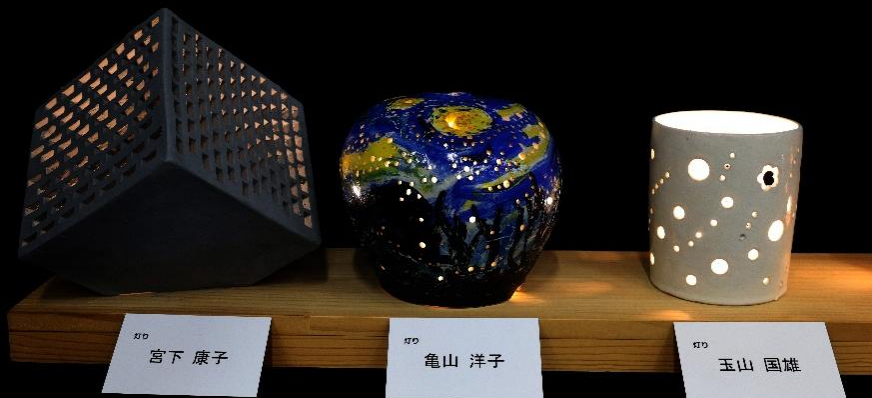


灯り
山本 文子

灯り
宮本 稔

灯り
清水 純子

灯りの世界



灯り 宮下 康子

灯り 亀山 洋子

灯り 玉山 国雄



灯り 村上 智



灯り 栗田 昇



灯り 浅野 秀二



灯り 浅野 秀二



灯り 浅野 秀二



灯り 森澤 淳二



灯り 栗田 昇



灯り 了戒 信善



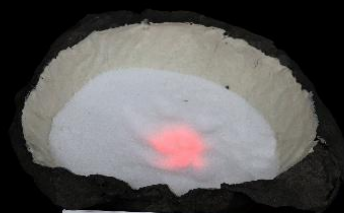
灯り

徳橋 みな代



灯り

大西 雄治



灯り

杉原 公嗣



灯り

小野 クニ子

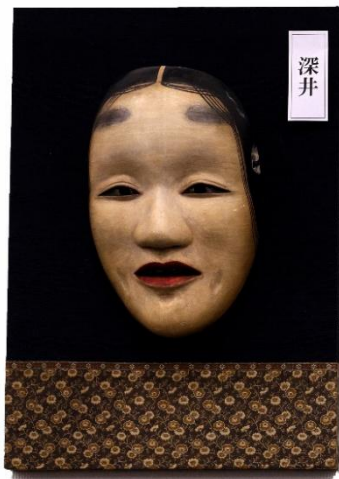


灯り

伴 順子



アーティストたち



深井



万媚



宝増

能面 玉山 国雄



笑 山崎 由弘



瀧 山崎 由弘



山崎 由弘



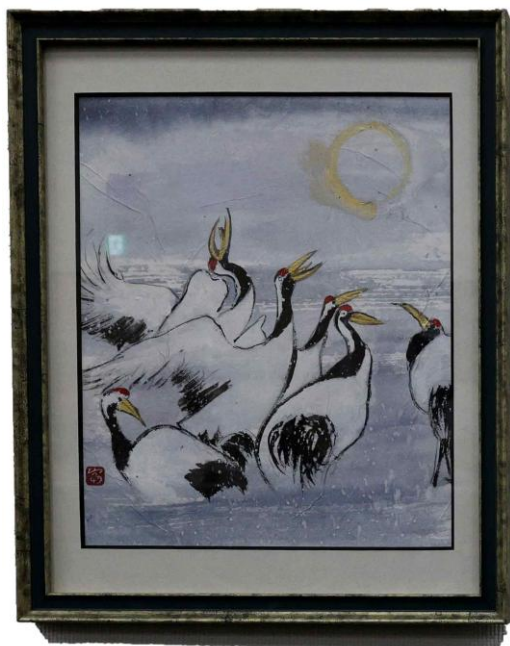
パッチワーク
山中邦枝



大津絵
伊藤都子



植物画
松宮清志



はがき絵
森澤富美代



天井窯の紹介パネル



天井窯？

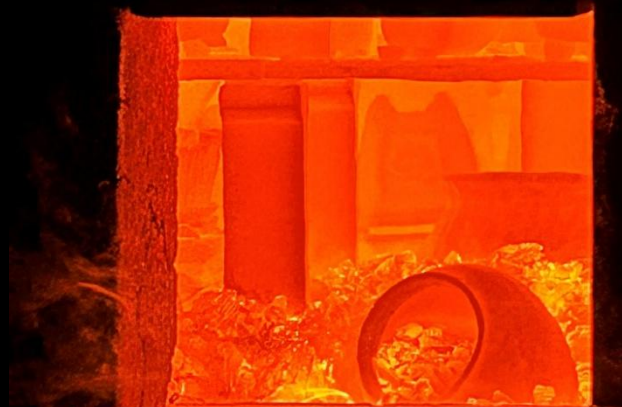
山寺天井窯陶芸同好会



天井窯の紹介パネル



- 設 立 1999年1月
- 会員数 63名（シニア世代、2025年11月現在）
- 作陶日 毎月8日（第1、3火曜日～金曜日）
- 作業日 毎月2日（薪割り、場内外・陶芸室の清掃、維持管理）
- 同好会陶芸作品展 隔年開催（今回は第12回開催、全員参加）
- 焼成設備 穴窯大小2、灯油窯大小2、電気窯1、楽窯1



会場風景

















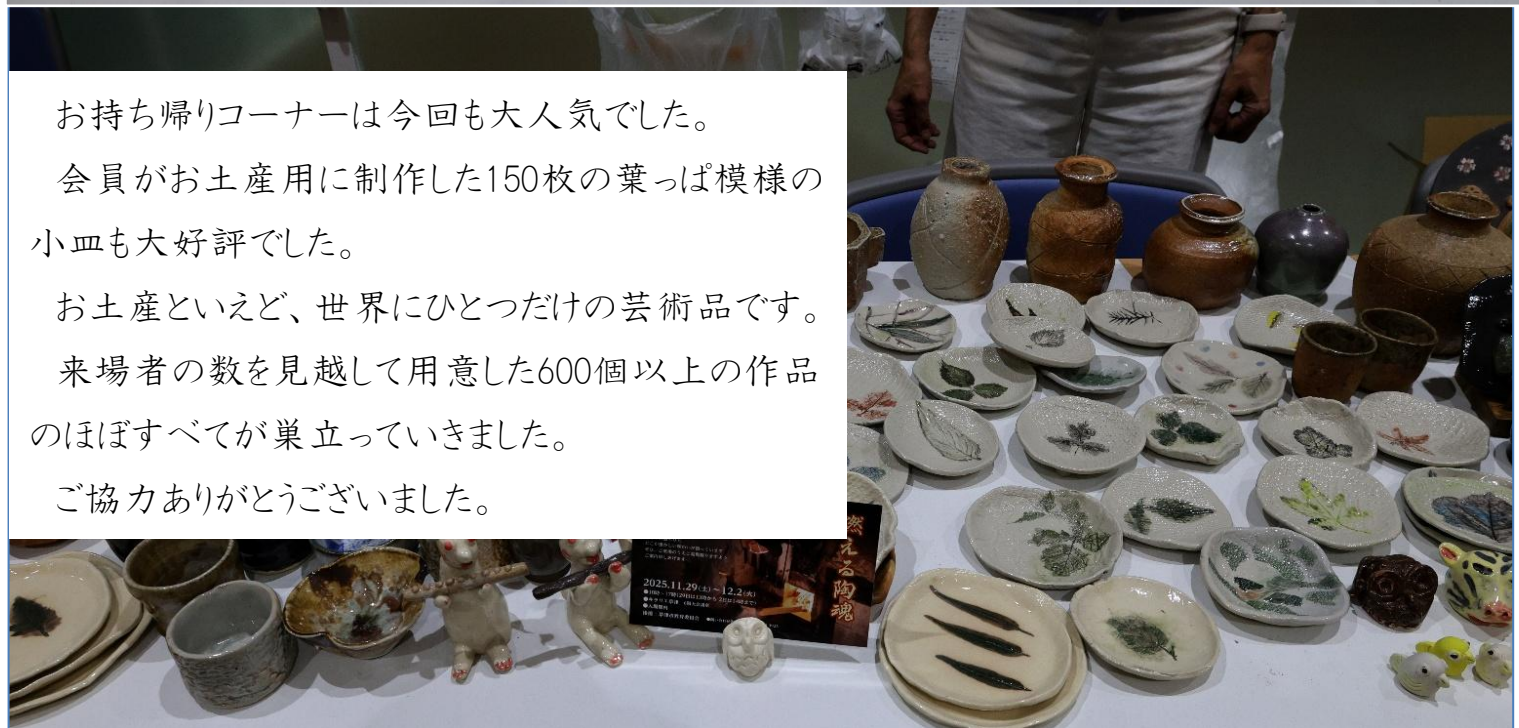




お持ち帰りコーナー



お持ち帰りコーナーは今回も大人気でした。
会員がお土産用に制作した150枚の葉っぱ模様の小皿も大好評でした。
お土産といえど、世界にひとつだけの芸術品です。
来場者の数を見越して用意した600個以上の作品のほぼすべてが巣立っていきました。
ご協力ありがとうございました。





お疲れ様でした。

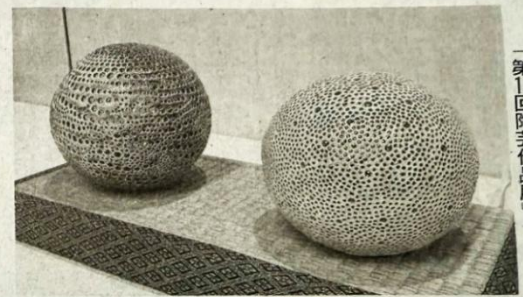




■第12回陶芸作品展 29日〜12月2日午前10時〜午後5時(初日は午後1時から、最終日は午後2時まで)、草津市大路、キラリエ草津6階大会議室。草津市を中心に活動する陶芸同好会「山寺天井窯」の会員約60人が、穴窯で焼き上げた皿や花瓶など約500点を展示する。無料。問い合わせは、実行委員長の亀山さん(090・2114・3925)。
 ■滋賀

11月24日 京都新聞

■第12回陶芸作品展 29日〜12月2日午前10時〜午後5時(初日は午後1時から、最終日は午後2時まで)、草津市大路、キラリエ草津6階大会議室。草津市を中心に活動する陶芸同好会「山寺天井窯」の会員約60人が、穴窯で焼き上げた皿や花瓶など約500点を展示する。無料。問い合わせは、実行委員長の亀山さん(090・2114・3925)。
 ■滋賀



「第12回陶芸作品展」から

ギャラリー Gallery

11月28日 読売新聞 他

第12回 陶芸作品展 山寺天井窯

土と向き合い、長年の人生を映し出した作品が集まりました
 心を込めて作った陶器には手作りの温もりとどこか懐かしい味わいが宿っています
 ぜひ、ご来場のうえご高覧賜りますようご案内申し上げます

2025.11.29(土)〜12.2(火)

- 10時〜17時(29日は13時から 2日は14時まで)
- キラリエ草津 6階大会議室
- 入場無料

後援：草津市教育委員会 ●問い合わせ先：亀山 090-2114-3925

燃える陶魂

作品展企画委員

亀山洋子、小野クニ子、中西徹、大西隆夫、藤井建、浅野秀二、玉山国雄、小泉智子、田中悦子、辻井信夫、伴順子

<https://youtu.be/enpGbeeUUWc>



会場風景－1

https://youtu.be/Jkr_IcSXdUo



会場風景－2

<https://youtu.be/TpS2J04cVeM>



会場風景－3

<https://youtu.be/YP5-DxBzzJM>



作品 水鉢

山寺天井窯 第12回作品展アルバム

2026年1月20日 発行

制作 教野 弘孝

A collection of 30 diverse ceramic and pottery items, including vases, bowls, figurines, and decorative objects, displayed on a black background. The items vary in shape, size, and material, showcasing a wide range of ceramic artistry. Notable pieces include a large earthenware jar, a small house-shaped vessel, a colorful bowl, a ceramic pig, a ceramic rabbit, a ceramic owl, a ceramic cat, a ceramic dog, a ceramic bird, a ceramic fish, a ceramic shell, a ceramic flower, a ceramic leaf, a ceramic branch, a ceramic rock, a ceramic tree, a ceramic bush, a ceramic garden, a ceramic landscape, a ceramic scene, a ceramic story, a ceramic poem, a ceramic song, a ceramic dance, a ceramic play, a ceramic festival, a ceramic holiday, a ceramic season, a ceramic month, a ceramic day, a ceramic hour, a ceramic minute, a ceramic second, a ceramic millisecond, a ceramic nanosecond, a ceramic picosecond, a ceramic femtosecond, a ceramic attosecond, a ceramic zeptosecond, a ceramic yoctosecond, a ceramic xattosecond, a ceramic rontosecond, a ceramic quectosecond, a ceramic sextosecond, a ceramic septosecond, a ceramic octosecond, a ceramic nonasecond, a ceramic decasecond, a ceramic hectosecond, a ceramic kilosecond, a ceramic megasecond, a ceramic gigasecond, a ceramic terasecond, a ceramic petasecond, a ceramic exasecond, a ceramic zettasecond, a ceramic yottasecond, a ceramic rontosecond, a ceramic quectosecond, a ceramic sextosecond, a ceramic septosecond, a ceramic octosecond, a ceramic nonasecond, a ceramic decasecond, a ceramic hectosecond, a ceramic kilosecond, a ceramic megasecond, a ceramic gigasecond, a ceramic terasecond, a ceramic petasecond, a ceramic exasecond, a ceramic zettasecond, a ceramic yottasecond.

☎077-567-0114